1951年12月7日第3種郵便物認可

社会新報（岡山県連合版）
2017年1月 1日
（新春岡山版）
岡山市北区弓之町5－7 Tel.086－226－1234
http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail：shamin_okayama@fancy.ocn.ne.jp
社会民主党全国連合機関紙宣伝局（毎週水発行）
〒100-8909 東京都千代田区永田町2-4-3
TEL03-3592-7515 1部180円月700円〒160
発行責任者 武本恒夫

2017年新春の お慶びを申し上げます。

昨年末、初冬の青空に浮かぶ鬼ノ城（写真・野崎）

【巻頭言】 皆さまには、ご家族ともどもご健勝にて新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は戦争法（安保法制）施行、原発再稼働、沖縄基地建設の強行、それらを問う参院選と、アベ政権の暴走ストップの戦いの連続でした。残念ながら、参院選では改憲勢力が３分の２の勢力を占める結果となりました。その一方で、１人区の全選挙区で野党共闘が実現し11選挙区で勝利など市民との新しい動きに展望もみいだすことができました。また、TPP法案」「年金カット法案」「カジノ法案」の強行など、生活破壊との戦いも続きます。

2017年、いよいよ憲法「改悪」へ総仕上げを目論む衆院解散・総選挙が焦点になってきます。米・トランプ新大統領（1月20日）がどこへ向うかも注視です。しかし、トランプ・ショックは一時の期待による株価上昇も、格差の拡大をもたらすだけです。アベノミクスはその正体を暴露し、労働法制や生活関連改悪の強行に見られるように、99%の人に負担を強いるしかありません。その不満の目をそらし、外に向け、内には「自民党憲法改正草案」に見る強権政治です。

社民党は、貧困の連鎖の解消などいち早く訴えてきたように、働く者・生活者の視点に立って、アベ政治の暴走ストップに全力を上げます。平和・自由・平等共生の社民党の理念は憲法を活かす「活憲」です。平和・自由と具体的で身近な人権・雇用・生活を守るため、社民党はこれからも全力を上げます。

2017年1月1日

社会民主党岡山県連合
代表 福島捷美・常任幹事会

2016年12月初め、いつも眺めて通り過ぎるだけで、一度は行ってみたいと思っていた鬼ノ城（総社市）に上った。かつて瀬戸内海を望めると聞いていたが、はるか彼方に果してどうだろうか。築城の詳細は不明だが七世紀後半といわれ、大和朝廷が大陸の勢力の防波堤とした朝鮮半島での戦いに破れて、唐・新羅連合軍の脅威に備えたものとされる。1300年以上も前に「海外派兵」が行なわれ、当時のバランスオブパワーの駆け引きに驚く。

……

その後も争いの歴史は繰り返すが、現代に再び現れることとなった「鬼ノ城」は、何を語ろうとしているのか。12月本紙コラムでの「考古学会の人が、なぜ最初に"核兵器廃絶宣言"したのか」と聞かれたが、「いくさ」の起源について新年のひと時、歴史に思いをはせるのも一考かと。

平和と安心・生活に密着した課題に全力

党県連合は、緊張つづく政治情勢の下、独自のチラシ配付活動、街宣活動を行なってきました。昨年末25日の常任幹事会では、衆議院選挙の態勢強化と、①社民党の「見える化」②野党・市民グループとの交流③東電・福島原発廃炉署名、④党勢拡大・組織建設などを熱心に議論しました。

2017新春・講演会&トーク

新年は政治情勢の変化も予想されることから「平和憲法に学ぶ&トーク」としました。以下のとおりご案内します

又市征治の平和憲法を学ぶ&トーク”
日時 2017年2月4日（土）
14時～16時30分
場所（調整中：決まり次第アップ）
講師 社民党幹事長 又市征治
参加費無料※NPO岡山社会文化会館

戦争法を廃止するまで

社民党も参加する戦争させない1000人委員会岡山などは毎月19日に街頭で戦争法廃止総がかり行動を行い、年の瀬の19日も岡山駅前で街頭宣伝行動を行ないました。当日は沖縄高江ヘリパッド建設阻止の写真パネルを掲げ、反対の声に県民無視、民主主義破壊の生々しい報告は戦争法の先取りをおもわせました。

また、党県連合独自でも毎月第四水曜日、同じ場所で街宣を行い、今年も続けます。

根室ながきり昆布
200ｇ 1000円
ご好評継続取扱中

党県連合の主な行動

12／4	おかやまいっぽんイベント（武本）
12／5	平和センター懇親会
12／7	書記局会議
12／10	戦争させない1000人委員会映画会
12／11	党県連合常任幹事会
12／12	日本原共闘会議幹事会
12／13	「新報」読者会
12／16	時事問題懇話会
12／19	ストップ戦争法総がかり行動
12／23・24・25	党県連合・集中行動
12／25	党県連合常任幹事会
12／28	党県連合定例街宣（岡山駅前）
1／4	党県連合仕事始め

新年とお酒。飲めない人もお正月には"おとそで一杯"の家庭も多かろう。ところで、日本人はお酒が飲めない人（下戸）が2割くらいいるとか。かの織田信長もその一人といわれる（宣教師ルイス・フロイス）▼とかくお酒に力を借りてしか本音が言えない人もいるが、何事も「ほどほど」が肝要か。最近、この社会の「緩衝作用」が弱いようだ。次期アメリカ大統領のトランプ氏の言動は、人間の内なる本音を公言することのタブーを格差社会が吐き出させたかに見える▼強い力に抗するとき、多数や声の大きい方、大衆が受け入れ易い言葉に同調した方が一番楽なのかも知れない。「ほどほど」にとは、「墜落」を「ふじちゃく」と読むがごとく、自己を正当化することにも働く▼「『政府が右ということ』『公式発表』に頼って、体裁を整えるのは…陥りやすい落し穴。報道の担い手一人ひとりが向き合わねばならないのは『内なる籾井』なのかもしれない」（天声人語）と新年に肝に銘じよう。（の）

定例学習・読者会

「新報」読者会
1月10日（第2火）18時
弓之町「時事問題懇話会」
1月18日（第3金）18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館